



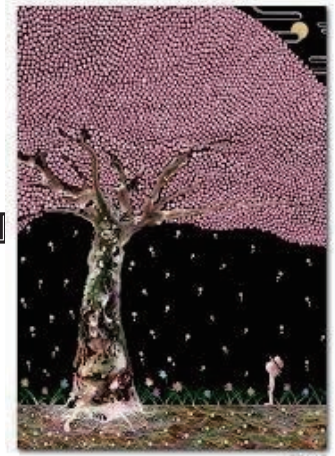
UP!
VOL.58

2017年 3月号
ORIENTAL 売上UP通信

“思いを新たにす”

お世話になります。オリエンタル株式会社の清水です。

我が家には6歳と4歳の女の子がいます。とてもかわいいです。私には子供達と接する時に一つの考え方をもって接しています。それは子供の邪魔にならないようする！ということ。私にも両親がいます。人生で岐路に立った時に親の影響で多々受けています。中には押しつけられた記憶などもあります。でも後になってこうしておけばよかったと後悔しても遅いのです。子ども達は将来、困難なことや苦しいこと、つらいことなどにぶち当たった時に、自分でどう考え、どう処置したらよいか、よくよく考えられる人になってほしいと思います。考え方によりその人の幸不幸、が決まるからです。困難にぶち当たった時に、どうしよう、困った、どうろたえていけば、心も狭くなり、せつかくの知恵も出なくなります。今まで楽々に考えていたことでも、それがなかなか思いつかなくなってくるでしょう。とどのつまりは原因も責任もすべて他人に転嫁して、不平・不満でわが身を傷つけることになります。そんな時にアドバイスは出来ても決めるのは自分なのです。昔の言葉で『断じて行えば鬼神これを避ける』という言葉があります。困難を困難とせず思いを新たに決意を固め行動すれば新たに道が開けるという意味です。要は考え方が大事なのです。子供達の将来は私の創造を超えた時代になると思っています。だから遅く生き抜いてほしいと願っています。



《今月の一言》

応援することは、社員だけでなく僕自身にもパワーを与えてくれます。一所懸命な社員の姿はカッコいいし、よし、俺も諦めずにいこう！と気づかせてくれます。頑張っている人のパワーをもらって自分も頑張ろうという気になるのが、僕の応援です。

清水誠一のプロフィール



- ・1968年10月13日生まれ
 - ・心齋橋の元ソニータワーの裏にあった病院で生まれる（今はないそうです）
 - ・住まい：大阪府箕面市（秋の紅葉で有名です）
 - ・好きな本：すべては人なんだ（元成城石井社長 大久保恒夫氏）
 - ・趣味：音楽を聴く（クラシック、JAZZ）
 - ・今はまっているもの：子供（4才と6才の女の子）と遊ぶ
- 大学卒業後、大手ディスプレイ会社にて営業をしながらウィンドウディスプレイや大手百貨店の内装工事などに携わり、平成12年 現在の会社に入社。現在、代表取締役 大阪商工会議所会員 盛和塾大阪所属





ビジネスマナー 《“お疲れさまです”は万能の挨拶》



トイレや給湯室で、誰かに遭遇した時にはとりあえず「お疲れさまです」と挨拶しましょう。オフィスが複数入った共同ビルや、グループ会社と同じフロアに混在している時でも、自分の部署以外の人にちょっとした声かけ程度の挨拶をするのは大人のマナーです。入社したばかりで社内の人か社外の人か分からない…という時でも「お疲れさまです」という挨拶なら特に失礼になることはありません。入社時や、入社してすぐにトイレに行ったり給湯室に行く時は「おはようございます」で大丈夫ですよ。 「おはよう」と「こんにちは」の境目は午前10時半が目安なのだそう。会社では10時台を「おはようございます」と「お疲れさまです」の切り替えの目安にするとよいでしょう。大きなオフィスビルでは、トイレや給湯室の掃除を清掃業者に外注している事があります。清掃業者さんはプロですから、無言で黙々と作業してくれていますが、いつも使っている場所を掃除して下さっている人には毎日きちんと「お世話になります」と挨拶しましょう。清掃業者さんや、立場の弱い取引先の人に横柄な態度を取っていると、それを目撃した同僚や他部署の人から「あいつは生意気だ」と判断されてしまうかも。



箔押し プレミアム 《エンボスとデボスの違い》

- ・エンボス・・・紙を凸する加工技術
- ・デボス・・・紙を凹ませる加工技術



ちっと他社との違いを出すのにお勧めに加工技術です。

ご興味のある方は「**オリエンタル(株) 清水**」までお気軽にご相談ください。

ORIENTAL
We are professional groups of building a thing.

オリエンタル株式会社

《オフィス、工房、お店を併設しています》

〒550-0005 大阪市西区西本町 1-14-3 本町コアビル1F

TEL : 06-6541-1460 FAX : 06-6541-1480
http://the-oriental.co.jp / Email:info@the-oriental.co.jp